

福玉、便り

2014年9月1日(月)発行

ふ く た ま だ よ り

通巻 第28号

発行『福玉、便り』編集委員会 (一社)埼玉県労働者福祉協議会・NPO法人ハンズオン埼玉・生活協同組合コープみらい埼玉県本部
編集デザイン:NPO法人ハンズオン埼玉 メール:fukutama@431279.com
連絡先:(一社)埼玉県労働者福祉協議会:〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤6丁目4-21 TEL048-833-8731
印刷協力:富士ゼロックス埼玉 端数倶楽部

政府出資の原子力損害賠償支援機構による原子力損害賠償の説明会・相談会

弁護士・不動産鑑定士が「中間指針第4次追補」を中心に宅地・建物・田畑等に関する賠償内容の解説を行います。また、相談にも対応頂けるそうです。

◇開催日時 10月12日(日) 10:00~16:00

◇会場 越谷市中央市民会館 5階 第4・5・6会議室

住所:埼玉県越谷市越ヶ谷4-1-1

●第1部:説明会 10:00~12:00

避難指示区域(帰還困難区域・居住制限区域・避難指示解除準備区域)に宅地(借地権を含む)・建物・田畑を所有等している方々を対象にした宅地・建物・田畑の賠償に関するご説明

●第2部:個別相談 13:00~16:00

原発事故により損害を受けた方全員が対象です。(自主避難含む)
※無料個別相談は1回1時間以内、継続相談も無料です。

第1部、2部両方とも要事前予約 0120-330-540

・予約受付時間9:00~17:00(年中無休)

こっちゃん来たらいいべえ with NTTドコモ

9月13日(土)に、NTTDocomoが主催して、大規模な支援イベントが開催されることになりました。

☆日時 2014年9月13日(土) 午前12時~午後4時

☆会場 埼玉県勤労者福祉センター(ときわ会館)
5階・大ホール、中ホール、他

☆内容①「VolTEで全国の避難者とボランティアを繋ごう」

②サッカーパフォーマンスの生披露

③昼食を採りながらの交流コーナー(※東北の食材を使った復興弁当)

④健康コーナー(医師・看護師による健康相談、口腔ケア)

⑤特別イベント 大宮アルディージャの試合観戦(9/13 熊谷陸上競技場の試合50人)

☆備考 江東区東雲住宅、中野区白鷺からの送迎バスも運行予定

☆主催 NPO法人「医療ネットワーク」支援センター

☆連絡先 03-6438-2852(長岡・山岸)



歌のゲスト庄野真代さんと

今年、NPO埼玉ネットから「参加要請」があり、浪江町復興支援員が「なみえ焼きそば」を出店したもので、言葉にはできないくらい猛暑の中、2日間で600食を提供しました。さいたま市内には、被災三県から約900人、浪江町だけでも約100人が避難しています。そうした中、地域の行事やイベントに積極的に参加することで、避難者と地域の交流ができるように思います。

万人が訪れる地元では有名な年中行事となっています。



さいたま市日進町のイベントに「なみえ焼きそば」出店

「浪江焼きそば」は「納涼相馬盆踊り(8月30日・ふじみ野市福岡中央公園)」や「こっちゃん来たらいいべえ(9月13日・さいたま市常盤会館)」でも食べることが出来ます。ぜひお越し下さい。(編集部・永田)

8月6日(水)、7日(木)の2日間、「第43回大宮日進七夕祭り」会場において、浪江町復興支援員と埼玉県内に避難中の有志による「浪江焼きそば」の実演販売を行いました。大宮日進町七夕祭りは、NPO埼玉ネットも参加する「大宮日進町七夕祭り実行委員会」が主催し開催するもので、毎年数



新都心のけやき広場でビール祭りが開かれています。そこで、9月19日(金)18時から有志で飲み会をします。一緒に飲みませんか。薄井までご連絡ください。080-5532-7380

「友だちと今度は一緒に」

東京サマーランドイベント／ぼろろん♪カフェ

去る7/26(土)東京サマーランドにて埼玉労協西武第四地域労働者福祉協議会のサマーイベントが開催されました。30度を超える暑さの中、子どもたちはバスの中からサマーランドのプールが待ちきれない様子でしたが、会場では子どもだけではなく、お父さん、お母さんも泳ぐことを楽しんでいました。

また、会場に設置された「ぼろろん♪カフェ」は、第一回目の開催ということで、スタッフは張り切つてみなさんをお待ちしてました。お手製のスクーフ・タペストリーに、スタッフが切り抜いた音符型のメッセージカード、ミルでひいた豆から淹れたた豆から淹れたコーヒー、埼玉県川越市の「くさみの木」で作られた美味しいクッキー……約25名の参加者が、交流を楽しみました。

また、会場に設置された「ぼろろん♪カフェ」は、第一回目の開催ということで、スタッフは張り切つてみなさんをお待ちしてました。お手製のスクーフ・タペストリーに、スタッフが切り抜いた音符型のメッセージカード、ミルでひいた豆から淹れたた豆から淹れた



参加してくる予定だったので、急きよ、都合が悪くなり、来られませんでした。「写真とメールを送ろうか」と、みんな撮影をして、「また、一緒に遊ぼうね」という約束をしま



した。また、お母さん同士、自主避難地域の原発ADRについての情報交換をした。また、東京都市の偶然の繋がりがあった。報告もありました。

上尾市から参加してくださった方は「人生初の巨大プールを親子二人で楽しめました。子どもも水上を渡れる遊具を何度も繰り返してました。母子家庭では、費用も時間も余裕のないなかで、バスまで用意していただき、



感謝です」と感想を寄せてくださいました。また、東京都東久留米市から参加してくださった方は「東京都でも、埼玉県に近い地域に住んでいます。同じ境遇の方と会えるのは嬉しい」と話してくれました。これも増えていくといいですね。

「ぼろろん♪カフェ」はこれからも継続して開催していきたいと思えます。10月には、福玉便りママ版(仮)の発行も予定しています。お楽

あなたのまちで、お茶会ひらいてみませんか。

『広域避難者地域活動サポート助成制度』

～ 避難先での、支えあいを応援します！～

中央ろうきん社会貢献基金／東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)が、関東地方の1都7県に避難されている方々のグループやサークル、あるいは避難されている方々が中心となって活動されている支援団体、またはその活動などに対する新しい助成制度をはじめました。

助成対象：当事者団体、当事者を中心とした支援団体が行う活動(地域住民との交流、イベント開催費用等)

助成対象期間：2014年6月～2015年3月に行われる活動

助成金額：1団体 上限10万円(助成は1回のみ)

対象費目：活動に必要な直接経費

選考：選考期間は概ね1か月、事務局による訪問・ヒアリングを行います。

問合せ：中央ろうきん社会貢献基金事務局(中央労働金庫 総合企画部内) TEL: 03-3293-2048

助成金などに慣れていない方、はじめての方の申請も歓迎とのこと。まずはお問い合わせください。

※編集作業等、参加していただく方がいらっしゃいましたら、いつでもご連絡ください。また、自主避難のお母さんのためのメーリングリストも完成しました。登録を希望される方は、どうぞご連絡ください。(伊藤)まで cheer@kxajlobe.nip



栃木県市貝町宅地 見学に行ってみました

栃木県市貝町が「東日本大震災福島県民復興支援事業」として、土地の無償譲渡を行っています。7月15日の現地見学会が行われました。

0分ほどのところに位置する、山と木に囲まれた、なだらかな丘陵地帯です。420区画のうち、50区画が福島県から避難されている方への宅地（67〜75坪）として無償譲渡されることが決まっています。住宅建設後5年間は市貝町に定住する（115年間住んだらその土地を離れてもいい）という約束になっていて、このような取り組みは全国でもはじめてです。



■宅地周辺の様子

近くの雑木林には、山椒や栗の木がありました。浪江町復興支援員の佐藤さんは、「こういうところこういうところいいよね…」と、しみじみつぶやいて、探索されていました。

この日は、栃木県で熱中症注意報が出されたほど暑い日でしたが、木陰に入るとすっと汗がひくのがわかりました。「風が気持ちいいね。埼玉は本当に暑いもんね」……何度目かの埼玉の夏に、みなさん辟易されています。

込むそうです。日中暑いは30度ほどに。冬の雪は、最近あまり降らないけれど、寒い日にはマイナス5度くらいになるそうです。また、落雷が多い土地でもあります。

現地見学会は、いつでも行っているようです。ご興味のある方は、こちらまで（0120-978-687）。二次募集のメ切りは9月末です。

（編集部・伊藤）

現地見学会風景



■「みどりの森 ICHIKAI」

晴天の7月15日、「市貝町現地見学会ツアー」の

参加者27人が乗ったバスが向かったのは、2013年12月から分譲が開始された「みどりの森 ICHIKAI」（栃木県市貝町大字椎谷字西久保）。宇都宮駅から車で30分ほどのところに位置する、山と木に囲まれた、なだらかな丘陵地帯です。420区画のうち、50区画が福島県から避難されている方への宅地（67〜75坪）として無償譲渡されることが決まっています。住宅建設後5年間は市貝町に定住する（115年間住んだらその土地を離れてもいい）という約束になっていて、このような取り組みは全国でもはじめてです。

対象者は「福島県内市町村の発行する被災した旨の証明書（原本）」をお持ちの方。一次募集（6月末まで）の時点で、南相馬市小高区／富岡町／福島市から避難している方が5区画契約されているそうです。

町長自ら見学会で説明をしてくださいましたが、「最初は、この町に定住してほしい、と思っていたけれど、いまは、どういった形でも、少しでも役にたてれば……という気持ちに変化した」と話していたのが印象的でした。

「自然があつて、湿度も低くていいな、と思いましたが」「便利な生活に慣れていると、買い物に2キロ先まで行くのは大変かな……」「仕事があれば、若い人には、いいね」――さまざまな声が聞かれました。



町長自ら見学会で説明をしてくださいましたが、「最初は、この町に定住してほしい、と思っていたけれど、いまは、どういった形でも、少しでも役にたてれば……という気持ちに変化した」と話していたのが印象的でした。

町長自ら見学会で説明をしてくださいましたが、「最初は、この町に定住してほしい、と思っていたけれど、いまは、どういった形でも、少しでも役にたてれば……という気持ちに変化した」と話していたのが印象的でした。

**いわきモデルルーム
見学バスツアー** 主催：福島県

県外に避難されている富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、飯舘村の方を対象とした復興公営住宅モデルルームへの見学ツアーが開催されます。

- ・第1回 9月11日(木) 出発地 **埼玉県** 東京都 茨城県 (申込締切9月1日)
- ・第2回 9月20日(土) 出発地 **埼玉県** 東京都 神奈川県 茨城県 (申込締切9月10日)
- ・第3回 9月25日(木) 出発地 **宮城県** 栃木県 千葉県 新潟県 (申込締切9月15日)

※バス代は無料です。(昼食代、集合場所までの交通費は自己負担となります。)

※各コース定員45名、日帰り(往復)バスツアーです。

※お問い合わせ、参加申し込みは下記まで
トップツアー(株)福島支店
福島県福島市大町7-25
電話:024-523-4451

大熊町復興支援員 関東事務所オープン!

7月17日、大熊町復興支援員の活動拠点となる「大熊町コミュニティ支援関東事務所」が、さいたま市浦和区にオープンしました。ここは、①関東地方に避難する町民のコミュニティ支援を行う際の活動拠点、②町民が休憩や情報交換をしたり、小規模のイベントを行ったりできる場所（梨の実スペース）として活用していきたいとのこと。支援員さんをご紹介します。

事務所(梨の実スペース)でお待ちしています!



関東事務所のオープンイベントでの交流会

星川美智子さん(大熊町下野上出身)



生まれて半世紀近い時間を大熊町で過ごしてきました。震災後、夫をはじめ家族はバラバラ

に住んでいますが、パートとして勤めた川口市社協での2年余りで得た元気を糧に、この仕事を「自分の中の復興」にしたいと思っています。以前のような住民同士のつながり、活気が戻るよう努めます。ぜひ気軽に声をかけてください。

牟田麻起子さん(大阪府豊中市出身)



現在、埼玉・神奈川・東京・千葉・栃木・群馬・茨城には、約1800人の大熊町民の皆さんがいらつしやいます。そのうちの約400人ほどが埼玉にお住まいです。県外に避難されている皆さんの「ふるさとを愛する心」を繋ぎ、関東圏から、大きな絆の輪をつくらせていきたいと思っています。また、大熊町復興支援員は、これまで活動してこれ



で町たふたふ(現在平窪営業所)の菓子作り体験イベント「欧風茶屋」を開催(51-1で再開)

ている支援団体の皆さんともよく連携させていただき、町民の皆さんの絆づくりとコミュニティ形成をサポートして参ります。関東事務所の場所は、路地を入った裏手にあるので、少しわかりづらいですが、大熊町の皆さんが気軽に立ち寄りいただける、くつろげるようなスペースにしていきたいと考えています。この場所をどんな風にしたいか、足を運んでいただいて、ぜひ皆さんのお知恵をいただきたいです。

土田功光さん(東京都八王子市出身)



1年弱にわたり釜石市に滞在し、復興コーディネーターとして活動していました。三陸沿岸部と福島状況の違いを、あらためて感じています。

梨の実スペース イベントご案内

●2014年8月27日(水)

10:00~12:00 (9:30開場)

「おおくま民話 紙芝居」&お茶会

梨の実スペースで、初めての集いを開催します。民話と紙芝居を楽しみ、お茶を飲みながら懐かしい幼稚園や大熊町の話を楽しみますか? 子どもも大人もたくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

講師:武内都せんせい(下野上1区出身)

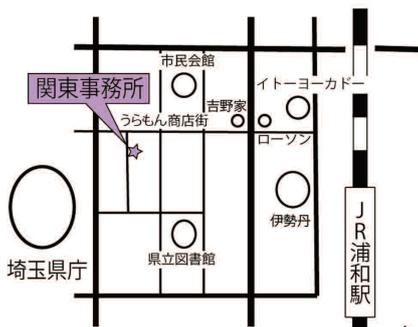
※会場の都合により先着20名様まで。お電話にて、事前の参加ご連絡をお願いいたします。

☎048-711-7135 月~金 10:00~16:00

●2014年9月26日(金) 10:00~12:00

イベント内容:お茶会&交流会

双葉郡の皆さん、ぜひお越しください!



大熊町復興支援員関東事務所「梨の実スペース」

さいたま市浦和区仲町2-15-4 アイリーゼンコート1F

TEL048-711-7135

特に大熊町では、避難されている皆さんの状況も十色で、「いつかは帰りたい」「今の土地に根付きつつある」「孤立している」「もう避難者と呼ばれなくてもいい」など、それぞれに思いも違う。町民の皆さんがどのよう

なニーズをお持ちで、関東事務所に併設した「梨の実スペース」をどう活用するのが喜ばれるのか。町民の声にじっくり耳を傾けていきたい、と考えています。

(編集部・谷居)

ふくしまココロとカラダの健康相談会

9月7日(日) 10:30~16:00

八王子中央診療所 八王子市八幡町5-1-1 八中ビル

10月5日(日) 10:30~16:00

練馬すずしろ診療所 練馬区練馬 1-15-1 堀越ビル2階

主催:NPO 法人 ココロとカラダを育てるハッピープロジェクト

申込みHP <http://kodomokenko.wix.com/kodomokenko77>

医師による身体・健康相談/精神・心理専門家との日常的な不安や悩み相談/賠償・生活などに関する相談窓口の開設や紹介/尿中セシウムの無料測定/血液検査・心電図等の検査できる病院の紹介(予定)/ラッシュジャパンによるハンドマッサージサービス/リラクスカフェでのお茶タイム/大学生によるお子様見守り保育やワークショップスペース/食品放射能測定の紹介/暮らしや保養リフレッシュ旅行の情報紹介 など

ふくしまの今を伝える人材の派遣

「ふくしまの今とつながる相談室toiro」では、全国各地に避難されている福島の方々を対象としたイベント等に「ふくしまの今を伝える人材」を派遣するサービスを行っています。福島からの避難者が参加する、もしくは主催するイベント等へ、ご要望に応じた福島県内の人材を派遣します。

派遣する人材の現地までの交通費はtoiroが負担します。1つのイベントに1名の派遣が基本となりますが、2名以上の派遣が必要な場合には委細相談とさせていただきます。どのような領域・分野の人材を派遣できるかなど、詳細はお問い合わせください。

【相談ダイヤル】024-573-2731

【開設時間】毎週月曜・水曜・金曜 10:00~17:00(祝祭日の場合はお休みとさせていただきます。)

JCN広域者支援避難ミーティングin関東

6月19日、東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)主催による「広域避難者支援ミーティングin関東」が都内で開催されました。関東全域を対象にした初めてのミーティングとなった今回は、関東1都7県から多くの参加者が集まりました。

第1部の話題提供のコーナーでは、まず福島県の避難者支援課の方から、応急仮設住宅の期間延長やふるさと帰還事業などについて報告がありました。続いて東京都の都内避難者支援課の方から、2月に都内3209世帯を対象に実施されたアンケートに関して、今後の意向の選択肢が「帰還・定住・移住」しかなかったため「迷っている方には答えにくい」という反応が多かったことや、5月から回答者を対象に個別面談調査が始まったことなどが報告されました。最後に、「寄り添いホットライン」を実施している社会的包摂センターの方から、広域避難した方



難した方々の相談内容には放射能被害・生活困窮・DV・いじめが多いことなどが報告されました。

第2部は1都7県からの情報共有・意見交換のコーナーで、東京の「広域避難者支援連絡会in

東京」、茨城の「ふうあいねっと」、群馬の「ぐんま暮らし応援会」、栃木の「とちぎ暮らし応援会」、千葉の「ちば市民活動・市民事業サポートクラブ」、山梨の「山梨県内避難者と支援者をつなぐ会」、神奈川の「かながわ避難者と共に歩む会」と並んで、埼玉からは福玉編集部伊藤さんに登壇していただきました。登壇者からは、とちぎ暮らし応援会が栃木県庁と協定を結んで避難者名簿を確保したことや、千葉県で県内の自治体関係者を集めた会議が開催されていることなど、各都県の取り組みが報告されました。最後にJCNの方から、①地域を越えた連携、②さまざまな社会資源(行政、社協、専門家など)との連携、③当事者同士の連携、という3つの連携が一層必要になるという呼びかけで締めくくられました。

今回のミーティングに出席して、1都7県の取り組みにはそれぞれ強みがあるものの、直面している課題は住宅問題・仕事づくり・個人情報の壁などで共通している、という印象を持ちました。福玉編集部では、今後も近隣都県との情報交換を続けていきたいと思えます。(編集部・原田)

こんにちは、編集部です。

「福玉便り」編集部の横顔を紹介。ひさしぶりの今回は、若い学生のお二人です。



■こんにちは。埼玉大学教育学部社会専修2年の相知颯太(おおち そうた)です。今回インターンシップの一環で編集に携わることとなりました。出身は長崎県平戸市で海に囲まれた静かな町で育ちました。趣味はサッカー観戦です。たま市をホームとする浦和レッズを応援しています。取材を通して皆さんと触れ合ったり、色々な話を聞くことを楽しみにしています。気軽に声をかけて頂けるとありがたいです。宜しくお願いします。

■こんにちは。埼玉大学教育学部の石川洋介です。4月から大学の講義の一貫で福玉便り編集部に参加させていただいております。編集部に参加するにあたりメディアでは決して知らされることのない過酷な現実を見つめ、みなさんのために自分のできる事をしたと考えています。趣味は合唱で、歌を歌うことが大好きです。取材などでお邪魔させていただき際には、ぜひ一曲歌わせていただきます。よろしく(笑)。



お願いします。

3 双葉町老人クラブ女性会 & さいがいつながりカフェ
9月4日(木) 10月2日(木)
定例サロン
月1回 9:30~11:30
いきいきサポートセンター
(双葉町社会福祉協議会 加須事務所)
☎ 080-5532-7380 (薄井さん)

4 寄り添いステーション
こらっせ くわっせ 双葉
9月6日(土) 13:00- 歌う会
10月13日(月) 13:00-
第10回よりせいコンサート
パストラル加須小ホール
不定休 13:00~
寄り添いステーション 騎西
加須市正能 11-5 ☎ 090-1650-2874 (富沢さん)

5 加須の冒険遊び場
かぞびば
9月6日, 20日, 10月4日, 18日
いつもの遊び場 焚き火・木登り・
水遊びなど思い切り遊べるよ
毎月第1, 3土曜日 10:00~15:00
騎西中央公園
加須市 ☎ 080-6721-6858 (谷居さん)

6 負けねっちゃきりり
伊奈町 ☎ 090-7244-9267 (高橋さん)

7 向原団地被災者の会
9月13日, 10月11日(土)
定例サロン
(^) つながりましょう!
毎月第2土曜日 18:00~
向原団地集会所
上尾市 ☎ 070-5322-2922 (冨永さん)

8 東日本大震災に咲く会
ひまわり
9月6日(土) 10月4日(土)
9月20日(土) 日高市巾着田ハイク
~ここカフェと出掛けるひまわり
毎月第1土曜日 10:00~12:00
シラコパト団地第一集会所 上尾市
☎ 048-607-6723 (団地自治会事務所)
☎ 080-3091-6215 (橋さん)

9 "想い"
「東京電力による賠償説明会」の
開催や、情報誌"想い"の発行。
鴻巣市 345shinohara@ezweb.ne.jp (篠原さん)

10 ふるさと交流サロン
9月13日(土) 11:00~
郷土の炊き込みご飯やおはぎを
みんなで作って食べながら
近況を語り合しましょう
隔月1回
コープみらい熊谷 メイト室
熊谷市 ☎ 080-5430-5452 (駒宮さん)

11 羽生つながりカフェ
9月7日(日) 定例サロン
ゆっくりお茶を飲みながら
お話しませんか?
毎月第2日曜日 13:00~15:00
パープル羽生 和室
羽生市 ☎ 080-5532-7380 (薄井さん)

12 お茶っこふるさと会
9月24日(水)
定例サロン
毎月第4週の水曜日 10:00~15:00
ネット21 久喜事務所
久喜市本町 2-1-59
☎ 090-6855-7140 (木幡さん)

13 杉戸元気会
つつじの里サロン
9月4日 11日 18日 25日
定例サロン
毎週木曜日 13:30~15:30
国家公務員官舎杉戸住宅
(つつじの里サロン) 杉戸住宅 6-301
☎ 0480-31-0055
(つつじの里サロン事務局)

14 春日部
つながりカフェ
9月18日(木) 定例サロン
10月16日(木)
毎月1回 13:30~16:00
コーププラザ春日部 3F 第1会議室
☎ 048-829-7400 (SSN)

15 ひだまり広場
9月21日(日) 12:30~16:00
10月19日(日)
月1回 参加費無料 ほっと越谷
(越谷市男女共同参画センター・北越谷駅
東口1分) ☎ 090-5829-6670 (矢澤さん)

16 一歩会 越谷市
☎ 090-4453-2034 (安斎さん)

17 つながろう!放射能から
避難したママネット@埼玉
9月20日(土) 10:30~15:00
ブレーパークで水かけ祭り&ピクニック
ランチ 別所沼公園(中浦和駅)
10月4日(土) 13:00~こころと
カラダにたのしいヨガコーププラザ浦和
bjskr146@yahoo.co.jp (木村さん)

18 梨の実スペース
大熊町コミュニティ支援関東事務所
9月26日(金) お茶会・交流会
双葉郡の皆さん、
ぜひお越しください!
月曜日~金曜日 10:00~16:00
大熊町コミュニティ支援関東事務所
さいたま市浦和区仲町 2-15-4
☎ 048-711-7135

19 浪江のしゃべり場
浦和の8畳間
お気軽に遊びに来てください。
月曜日~金曜日 10:00~17:00
浪江町復興支援員 埼玉事務所
さいたま市
☎ 048-833-8731 (埼玉労福協)

20 お茶のみ交流会
9月21日(日)
ミニクラシックコンサート・
軽食とおしゃべり
隔月1回 10:00~12:30
ふじみ野交流センター2 階視聴覚室
富士見市
☎ 049-251-2711 (富士見市安心安全課)

21 おあがんなんしょ
9月28日(日) 定例サロン
10月19日(日) BBQと森林
浴in森林公園 ※詳細は調整中
月1回 10:00~16:00 フクトピアほか
ふじみ野市
☎ 090-5345-8408 (松館さん)

22 ここカフェ@川越
9月28日(日) JUN ホール
お子様連れも大歓迎です。
10月19日(日) クラブバック
づくり 坂戸市福祉センター
毎月1回 10:00~15:00
☎ 070-5080-4494 (鈴木さん)

Calendar grid for October with dates and event numbers in circles. Includes illustrations of people and flowers.

福王 募金 を呼びかけています。
埼玉県内に避難されている福島・東北の方々と、
互いに支えあう関係を、これから。
『福王 便り』編集委員会
連絡先: (一社) 埼玉県労働者福祉協議会
電話 048-833-8731
メール: fukutama@431279.com

1 9月7日(日) ふくしまココロとカラダの
健康相談会 10:30~16:00 ハ王子中央診療所
ハ王子市・幡町 5-11/ハ中ビル http://urx.nu/b500
2 9月13日(土) こっちゃん来たらいいべえ
12:00~ さいたま市 ときわ会館
☎ 048-833-8731 (埼玉労福協)
3 9月19日(金) けやき広場ビール祭り
18:00~ 新都心けやき広場 ☎ 080-5532-7380(薄井)

4 9月27日(土) 原発のない未来へ
5 10月5日(日) ふくしまココロとカラダの
健康相談会 10:30~16:00 練馬区練馬 1-1-1
練馬すずしろ診療所 http://urx.nu/b500
6 10月12日(日)
原子力損害賠償支援機構による説明会・
相談会 10:00~ 越谷市 越谷市中央市民会館
☎ 0120-330-540 (同機構)

東北・福島・埼玉・福島の王が生まれ、
ゆくりゆくらくんでいきますように...

福玉

ふく たま

マップ&カレンダー

1 双葉町民によるボランティアカフェ
 9月11日(木) **賠償勉強会**
 定例サロン、双葉町民によるスタッフがお待ちしています。
 月1回 10:00~15:00
 いきいきサポートセンター
 (双葉町社会福祉協議会 加須事務所)
 加須市騎西 501-13 ☎ 048-829-7400SSN

2 社協と地域と生協のサロンのサロン
 味噌汁とおにぎり地域の方々と情報交換の場に。
 毎月第3木曜日 10:00~15:00
 いきいきサポートセンター
 (双葉町社会福祉協議会 加須事務所)
 加須市騎西 501-13

9月

1日(月)	
2日(火)	
3日(水)	
4日(木)	3 13
5日(金)	
6日(土)	4 5 8
7日(日)	11 1
8日(月)	
9日(火)	
10日(水)	
11日(木)	1 13 17 19 29
12日(金)	
13日(土)	7 10 22 24 2
14日(日)	
15日(月)	
16日(火)	
17日(水)	
18日(木)	2 13 14 18
19日(金)	3
20日(土)	5 8 20
21日(日)	15 26
22日(月)	
23日(火)	23
24日(水)	12
25日(木)	13 19 29
26日(金)	21 0
27日(土)	4 市民プラザかぞ 13:00
28日(日)	25 27 28
29日(月)	
30日(火)	



17 つながりの会
 9月11日(木) 10月9日(木)
東北復興支援販売
 毎月第2木曜日 10:30~16:30
 物産・観光情報センター
 (草加駅西口徒歩1分) 草加市高砂 1-1-1
 ☎ 048-932-6770 (草加市社協 地域福祉担当)

18 「ひまわり」の会
 9月18日(木) 10:00~15:00
 10月16日(木)
おしゃべりサロンと楽しい企画
 毎月第2木曜日 10:00~15:00
 やすらぎ会館(川口市社会福祉協議会)
 川口市南鳩ヶ谷 6-8-16
 ☎ 080-5431-0123 (島田さん)

19 さいがい・つながりカフェ
 9月11日(木) 9月25日(木)
 10月9日(木) 10月23日(木)
定例サロン
 月2回木曜日 11:00~15:00
 With You さいたま 4F 和室
 (埼玉県男女共同参画センター・新都心駅7分)
 ☎ 048-601-3111 さいがい・つながりカフェ

23 和光3・11 つながりカフェ
 9月23日(火) **和光のそば作り**
名人達のお蕎麦を食べながら
 和光市総合福祉会館(南1-23-1) 3階創作室
※時間調整中、事前に連絡ください!
隔月1回 つながりカフェ実行委員会・和光市社会福祉協議会 ☎ 048-452-7606
 (和光市ボランティアセンター)

24 新座さいがい つながりカフェ
 9月13日(土) 13:00~16:00
 10月11日(土) **定例サロン**
 月1回 土曜日
国家公務員宿舎 集会室
 新座市 ☎ 090-2402-9155 (谷森さん)
 ☎ 080-6023-2799 (福地さん)

25 青空あおぞら
 9月28日(日) 13:30~16:00
 10月26日(日) **定例サロン**
お子様連れのパパママも安心してご参加ください。
 毎月第4日曜日
新所沢公民館
 所沢市 ☎ 048-829-7400 (SSN)

29 鳩のつどい
 9月11日、25日
 10月23日(木) **鳩のつどい**
 10月11日(土) **パワソルカフェ**
 月2回 木曜日 10:00~12:00
JAXA 鳩山宿舎 108号鳩山町
 ☎ 049-296-1241 (鳩山町健康福祉課)

30 きずなの会
 毎月交流会を行なっています。
雇用促進住宅
 東松山市

31 相双ふるさとネットワーク
福島県相双地区から避難した方々と地元出身者を中心とするネットワークです。

0 福玉便り発送
 9月26日(金) 13:30~
 10月24日(金) 13:30~
おしゃべりしにきてくださいね。
福玉便り
 お送りします。
 ご希望の方には、
 本紙を郵送でお送りします

「埼玉県に避難されている方の人数」について毎日新聞に掲載されました

7月29日、7月30日、そして8月5日の毎日新聞で、埼玉県に避難されている方の人数に関する記事が掲載されました。この報道のきっかけは、福玉便りが行った2013年、2014年号外の避難者数調査の記事。福玉便りでも、1.7〜2倍の誤差があることを指摘してしま

よると、埼玉県の消防防災課は今年7月8日、県内全市町村が把握している避難者の全人数を照会したそうです。それまでは、一部の応急仮設住宅の入居者のみを「避難者」として集計し、UR住宅や雇用促進住宅に住む一部の避難者、自費での賃貸住宅入居者、実家・親せき宅への避難者等は避難者数に含まれていませんでした。

■「原発避難：2400人把握せず」：埼玉県集計 国の基準なく（日野行介記者）

7月29日の毎日新聞の報道に

今回、埼玉県が新たに市町村に照会をかけた回答を単純集計すると、従来の避難者数(2014年6月で2640人)から最大約

2400人多い、5044人になる、と報道されています。また、漏れた2400人の多くは自主避難者ではないか、と考えられています。

■「クローズアップ 2014」：埼玉県ずさん集計 原発避難把握、丸投げ（日野行介記者）

翌30日には、「支援施策を考えるうえで正確な人数把握は不可欠で、自治体によって避難者への住民

サービスの格差を生み出している」と指摘する記事が報道されています。全国避難者情報システムの不備や、国が指針を示さないことがずさんな集計の一因になっていることを示しています。

また、原発避難者特例法(2011年8月制定)から外れた自主避難者に対する法的枠組みがないことにも触れ、「このままでは当の避難者が知らないうちに行政が『避難者はいなくなり

ました』と言い出しかねない。国は広く自主避難者もふくめ、把握に努めるべきだ。関西学院大学災害復興制度研究所・松田曜子准教授」というコメントも掲載されています。

そして、「自治体による正確な把握がされないことで、必要は行政情報や支援情報が難者に伝わらない恐れがある」ことも、具体的な事例をあげ、指摘されています。

■埼玉知事「未登録の一人一人追跡は困難」(夫彰子記者)

8月5日には、定例記者会見で埼玉知事のコメントが掲載されました。「これでは正確な集計にならないのではと、県の立場で(復興庁に)物を言うべきだった」「市町村は(避難者が)登録しない限り把握しにくい。(未登録

の)一人一人を追いかけるのは極めて困難」と、上田知事は述べています。

■更新された埼玉県の避難者数

毎月10日に更新される埼玉県の避難者数が、7月は更新されていませんでしたが、8月14日に、7月分が更新され、7月10日現在で2992人と発表されました。6月より352人増えています。県の担当者は「埼玉県ではなく、被災3県(福島県・宮城県・岩手県)経由で借上げているUR住宅・雇用促進住宅に住んでいる方が把握できた」と話しています。毎日新聞で報道された5044人という人数が公表されていないことについては、「応急仮設住宅に入居している人は正確に把握できているが、実家・親せき宅、あるいは自費での賃貸入居避難者については、現在、精査しているところ」と説明。今後更新される「埼玉県に避難されている方の人数」は、随時変更がある、とのこと

です。

避難者数については、避難にかかわる施策や住宅の問題と密接にかかわる大切な問題です。今後注視していきたいと思えます。(編集部/伊藤)

福玉便りのお届け作業を一緒にやってくださる方、大募集
9月26日(金)13:30-16:00ごろ可能な時間で。場所:埼玉労福協



手も動かしませんが、口のほうが多く動いていると言われています(笑)。たまたま時間あいてるよ、という方が、いらっしやいましたら、ご連絡おまちします。

労福協048-833-8731まで。

ありがとうございます!

本誌の印刷は、『富士ゼロックス埼玉 端数倶楽部』(社員ボランティア)の皆様にも全面的にご協力いただいております。



●福玉募金の送金はこちらへ ●郵便振替口座▶00160-0-291210・中央労働金庫▶さいたま支店 普通預金6600705・〇問▶認定NPO法人ハンズオン!埼玉048-834-2052